

指定管理者評価表

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市鳳公園	
(2) 施設の設置目的	
防災機能を備える身近な近隣公園として、公共の福祉の増進に資するため設置	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 大浜公園事務所	
(4) 指定管理者名	
NPO法人クリーン鳳	
(5) 指定期間	
平成28年4月1日から平成31年3月31日まで（3年間）	
(6) 主な事業	
<p>防災機能が発揮される公園、地域住民に親しまれ、安全で安心な公園、快適かつ魅力ある公園づくりのため、鳳公園において以下の業務を実施</p> <p>○維持管理業務 ・公園施設の点検、修繕等の施設管理 ・除草や樹木剪定等の植物管理 ・落書やゴミのない誰もが気持ちよく利用できるような美化活動の実施</p> <p>○管理運営業務 ・防災機能を備えた公園であるので防災訓練の実施 ・利用者への防災等に関する啓発、周知を日常的に実施</p> <p>○自主事業 ・災害時での飲料水確保及び平常時でのサービス提供のため、防災機能付自動販売機を設置運営する</p>	
(7) 有料施設の有無	
無	
(8) 公募・非公募の別	
非公募 （非公募の理由） 東日本大震災の教訓から、自助・共助・公助の連携、地域コミュニティの強化や、自主防衛組織が実施する防災訓練、緊急時の備えなど地域の防災力の強化が求められており、地域の3校区（鳳南、鳳、福泉上小学校区）の連合自治会の中心メンバー構成員となっている当該法人は、これまで防災訓練等において、地域団体と密接に連携した活動を行っており、今後も地域の防災活動拠点として更に鳳公園を活用することが期待できる。また、鳳公園におけるコミュニティ機能の面からも、当該法人は公園維持管理に関して、これまで地元住民の多様な協力が得られており、今後も引き続き期待でき、指定管理者としてふさわしい団体であるため非公募としている。	
(9) 主な利用者	(10) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(11) 近隣の類似施設名及び当該施設の評価に用いられている指標	
無	

2 管理運営状況

(1) 特筆すべき事項(地域貢献等の実績、取組、成果等)

鳳南校区の方々(震災発生時等において実際に避難されるの方々)と共催で防災訓練を実施し、鳳公園が防災公園であることのPRとともに本番に備えての知識の向上を図った。

(2) 利用者サービス

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指定管理者名	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳
ア 利用者数 (人)	—	—	—	—	/
イ 防災訓練参加者 (人)	約1,000人	約1,000人	約70人	約70人	
ウ 利用者満足度 (%)	—	—	—	—	

「利用者サービス」における市による状況分析

一般公園なので利用者数は把握できていないが、終日多くの家族連れが公園を利用されている。

(3) 収支状況(単位:円)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(予算)
ア 収入	指定管理料	5,657,000	5,657,000	5,957,000	5,957,000	5,957,000
	利用料金	0	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0
	その他収入	260,452	51,860	7	0	0
合 計		5,917,452	5,708,860	5,957,007	5,957,000	5,957,000
イ 支出	人件費	4,712,640	4,434,240	4,039,360	3,931,680	4,300,000
	委託料 ()内は総支出額 に占める委託料の割合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	599,616 (10.5%)	66,960 (0.01%)	0 (0.0%)
	その他経費	1,493,759	1,274,620	1,059,101	1,999,922	1,657,000
合 計		6,206,399	5,708,860	5,698,077	5,998,562	4,300,000
利用者一人当たりの支出額		—	—	—	—	—
ウ 収支差額		-288,947	0	258,930	-41,562	1,657,000
エ 市への納付金の額		—	—	—	—	—
オ 徴収委託の場合 の徴収額		—	—	—	—	—
「収支状況」における 市による状況分析	人員配置の見直し等により人件費の縮減ができていますが、施設老朽化及びトイレ等への悪戯に対する修繕料の増加がみられ、平成29年度は赤字に転じている。					

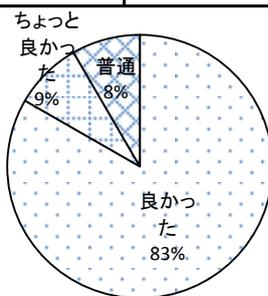
3 目標管理、評価等

(1) 適正な管理運営の確保

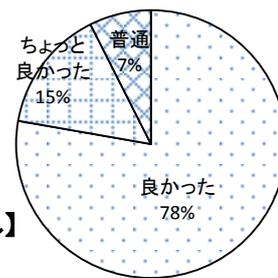
目標管理	評価の指標	防災施設の機能の周知	(設定理由) 鳳公園は防災機能を備えており、一次避難地の機能を有する公園であるため
	目標	誰もが災害時に公園内の防災施設を活用できるよう周知を行う	(設定理由) 誰もが災害時に公園内の防災施設を活用できるようにするため
	実績	自主防災訓練の実施や、公園利用者に月1回防災施設の機能及び利用方法を説明し、防災機能の周知を図った。	(分析) 地元である鳳南校区と共催で防災訓練を実施し、防災テントの設営等、災害に備えた訓練が行えた。 ※目標未達成時は詳細な原因分析

アンケート結果 (防災訓練のプログラムについて)

【負傷者救出訓練】
n=24



【炊き出し】
n=27



平等利用、維持管理、人員配置、事故対応、安全・緊急時対策等に関する特記事項	防災訓練時や地域交流まつり時に防災や日常の公園利用に関するアンケート調査を実施した。
利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	「実際の被災の際に防災訓練が活かされることを願っている」との意見があった。引き続き、防災公園のPRと防災意識の向上を図っていく。

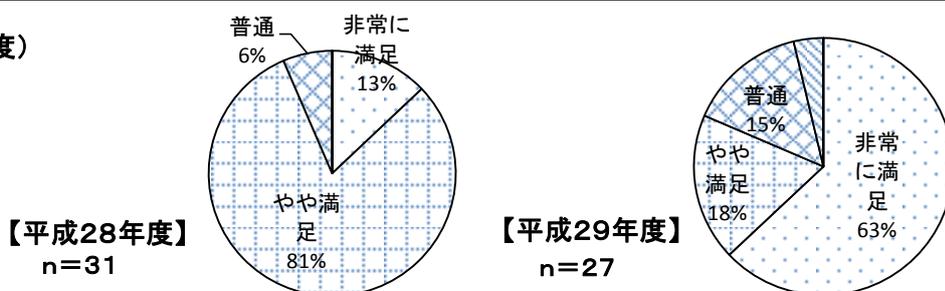
評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	B	B	B
	具体的な理由	鳳南校区と共催で防災訓練を実施し、鳳公園が防災公園であることのPR及び本番に備えての知識の向上を図った。また、防災訓練時に、アンケート調査を実施した。	公園利用者が安全・快適に利用できるように、ゴミのない美しい公園を目指し維持管理されていた。また、日々の点検で施設等の不具合を発見した場合は迅速に適切な処置が行われていた。	
対応策等	地域住民に鳳公園が防災公園であるということのアピールと、当社員の防災備品の使用、利用方法の知識の向上が図れた。	地元自治会、小学校及び近接商業施設との連携を継続し、地域防災拠点として施設運営を行うとともに、適正な管理運営を継続していく。		

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(2)利用者サービスの向上への取組

目標管理	評価の指標	苦情・要望等に対する対応	(設定理由) 安全・安心、快適かつ魅力ある公園を実現するために、公園利用者の意見とその対応は不可欠であるため
	目標	苦情・要望等に対し迅速な対応及び十分な説明を行う	(設定理由) 迅速な対応により要望者の不安を取り除くとともに理解が得られるよう努めることが大切であるため
	実績	苦情等の申出者に対して、丁寧な説明と迅速な対応を行った結果、同じ苦情等はなかった。	(分析) 苦情・要望に対する迅速な対応や日常の維持管理により、公園利用者の満足度は非常に高いといえる。 ※目標未達成時は詳細な原因分析

アンケート結果
(公園利用の満足度)



利用者サービス、利用促進、自主事業、人権尊重に配慮した情報提供、利用者意見・要望の反映等に関する特記事項

自主事業として、防災訓練、地域交流まつり（盆踊り）などを行い、地域交流の推進を図っている。

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応

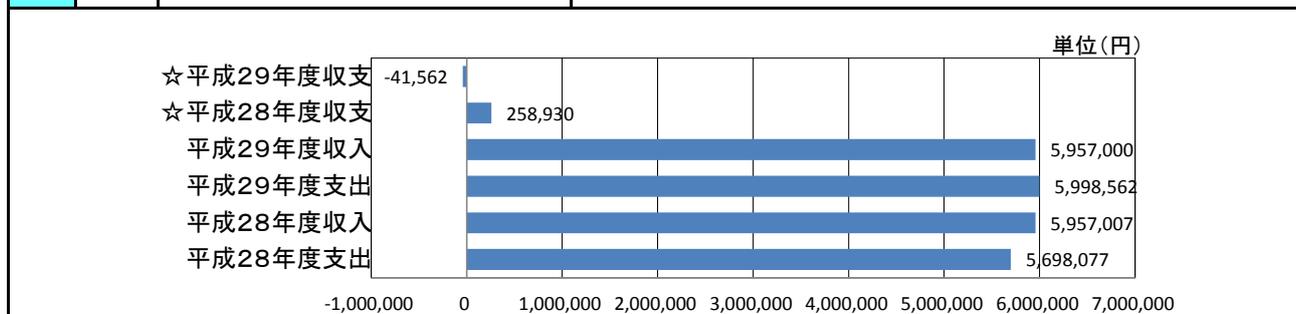
落葉時期に公園の隣接住民から落ち葉の清掃要望があり、重点的に対応を行った。また、トイレ破損時の早期修理要望に対して、早期に対応を行った。

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価		
	評価	B		B	
	具体的な理由	「美しく安全な公園」を目指して、日々維持管理を行った結果、除草に費やす時間が削減でき、施設修理など効率よく維持管理業務ができた。また、社員がローテーションを組んで樹木維持管理、トイレ等の公園施設の点検維持管理を実施した。		自主事業で盆踊り及び防災訓練を行うなど、幅広い年齢層の方が公園を利用できる取り組みを行い、公園の利用促進を図っていた。また、アンケートでは高い満足度が得られている。	
対応策等	今後も引き続き維持管理、施設運営活動を継続して取り組んでいく。		今後とも利用者の意見・要望等に対して迅速に対応するとともに、利用者のサービスが向上するような維持管理やイベント等に取り組むよう指導していく。		

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(3) 収支の実績

目標管理	評価の指標	収支の均等	(設定理由) 指定管理料の適正な執行のため
	目標	収支バランスを保ち健全な公園管理運営を行う	(設定理由) 管理経費の縮減は必要であるが、サービス低下を招かないよう収支バランスに配慮する必要があるため
	実績	施設老朽化等による修繕料の増加があったが、維持管理体制を見直すことにより、人件費の抑制に努めた。	(分析) 公園の維持管理による市民サービスは維持しつつ、人件費及び管理経費の縮減を図っている。 ※目標未達成時は詳細な原因分析



収入増加のための取組、収支状況、経営状況、経理事務等に関する特記事項	自主事業として、「防災機能付自動販売機」を3台設置している。
------------------------------------	--------------------------------

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	特になし
-----------------------	------

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価		
	評価	B		B	
	具体的な理由	施設老朽化及び度重なる悪戯による修繕料の増加があったが、人員配置等の維持管理体制の見直しにより人件費を抑制し、結果的には赤字となったが、赤字額を少額に押さえることができた。	収支は事業計画に基づき、適正に処理され、修繕料が嵩む中、人件費等の抑制を行い、結果的にマイナス収支となったが、収支バランスを維持したと考える。また、より市民サービスが向上できるよう取り組んでいく必要がある。		
対応策等	引き続き維持管理体制の見直しにより、支出割合が最も大きい人件費の抑制を行い、支出全体を押さえる。	今後も必要となる修繕を進めながら、効果的、効率的な管理運営による運営経費の縮減と市民サービスの向上に努めるよう指導していく。			

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの